

社会福祉 しずおか

特集 障害を理由とする 差別の解消に向けて

福祉のまちづくり絵画コンクール優秀作品を紹介します (平成28年度)

テーマ やさしさでつながる福祉(しあわせ)のまち



★静岡県共同募金会長賞

静岡市立清水不二見小学校(1年) 榎原 稜真

「ヨギちゃんありがとう!」

静岡県立こども病院には、ファシリテッドッグが常動しています。入院中、不安な時や、手術室までの付き添いや、注射の時も側にいて子どもに元気を与えてくれました。



★静岡県知事賞

静岡市立賤機北小学校(3年) 望月 あかり

「みんな にこにこ」

おとしより、足のふじゆうな人、目がふじゆうな人、いろいろな人が みんなでにこにこしているところを考えて作りました。

※学校名、学年は平成28年度のものです。

編集発行



社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

〒420-8670 静岡市葵区駿府町1番70号 電話.054-254-5248 FAX.054-251-7508 <http://www.shizuoka-wel.jp>

E-mail spcsw@shizuoka-wel.jp

※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

障害を理由とする差別の解消に向けて

静岡県では、県民の皆様と共に、障害のある人に対する差別の解消に取り組む本県のことを明らかにするとともに、「障害者権利条約」及び「障害者差別解消法」を具現化し、障害を理由とする差別の解消を推進するための実効性ある仕組みを盛り込んだ「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」を本年4月から施行しました。

現状

8～9月に県障害者政策課が実施した、障害を理由とする差別の解消の推進等に関する「県政インターネットモニターアンケート」によると、「障害者差別解消法」、「障害者権利条約」の認知度は着実に増加しています。また、平成29年4月に施行された「障害者差別解消条例」は、4人に1人が知っている、あるいは聞いたことがあると答えました。

○ 条例等の認知度について

項目	H28	H29
「障害者権利条約」 (平成26年2月発効)を知っている、 あるいは聞いたことがある	35.2%	44.8%
「障害者差別解消法」 (平成25年6月公布)を知っている、 あるいは聞いたことがある	34.6%	43.4%
「障害者差別解消条例」 (平成29年3月公布)を知っている、 あるいは聞いたことがある	—	25.5%

○ 差別について

項目	H28	H29
障害を理由とした差別を感じたり、 見たり、聞いたりしたことがある人	23.4%	22.4%
差別かどうかわからないが、 いやな気持ちになったことがある人	30.3%	31.5%
障害を理由とした差別を感じたり、 見たり、聞いたりしたことがない人	46.3%	46.1%

また、障害を理由とした差別を感じたり、差別かどうかわからないが、いやな気持ちになったことがある人が、半数を超えている状況にあります。

また、障害のある人から配慮を求められた場合には、負担になり過ぎない範囲で応える「合理的な配慮の提供」が求められています。

この条例を実効性のあるものとするため、①静岡県障害者差別解消相談窓口の開設、②助言・あっせんを行う「静岡県障害者差別解消支援協議会」の設置、③オール静岡で差別解消に取り組む県民会議の開催などを盛り込んでいます。

また、障害のある人及びその障害に関する正しい知識を県民が習得するための必要な施策、障害者の文化芸術活動・スポーツの参加の機会確保、表彰等を通じて、県民の理解及び関心の増進を図ることも盛り込んでいます。

条例の概要

条例では、正当な理由がないのに、障害を理由として、サービスの提供を拒否したり、制限したりすることなど、「不当な差別的取扱い」は禁止さ

条例の詳細等については、静岡県健康福祉部障害者政策課 (TEL054-221-2352) または、左記のアドレスにて御確認ください。
<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-310/shougainp/plan/sabetsukaissyounhml>

スマートフォンは
こちらから↓



障害者差別解消 相談窓口の開設

県民からの、障害を理由とする差別の解消に関する専門的相談に対応するため、6月1日に「静岡県障害者差別解消相談窓口」を開設しました。

運営受託法人	一般社団法人静岡県社会福祉士会
相談窓口	電話番号 054-252-9800
	FAX番号 054-252-0016
	E-mail soudan-csw@yr.tnc.ne.jp
相談日時	静岡県葵区駿府町1番70号
	静岡県総合社会福祉会館4階
相談日時	週3日(火・木・金曜日)10:00~16:00 ※祝日及び年末年始除く
相談体制	専任の相談員(社会福祉士)を1人配置

障害を理由とする差別 解消推進県民会議の開催

6月15日には、行政機関や障害のある人、関係団体だけではなく、広く県民各界各層の皆様が一体となって「オール静岡」で障害を理由とする差別解消を推進するための「障害を理由とする

差別解消推進県民会議」を初めて開催しました。

この県民会議の立ち上げに当たりましては、県からの呼び掛けに呼応して、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会をはじめ、224の団体や機関、企業など様々な方々の御参画をいただきました。

県民会議では、県から条例制定の背景や目的を説明し、民間事業者等へ「合理的配慮の提供」の徹底を求めたほか、「合理的配慮の提供」の好事例として、静岡県タクシー協会、NPO法人みんなの家(西伊豆町)の取組が報告されました。

また、記念講演では、国連障害者権利委員会委員を務める石川准静岡県立大学国際関係学部教授から、合理的配慮を求められた場合、最初から「無理だ」と拒むのではなく、互いにとって良い方法はないかと建設的な対話を行うことが重要であるとの呼び掛けがありました。

おわりに

県といたしましては、平成29年度9月補正予算に計上いたしました「障害のある人への心づかい推進事業」な

ど、条例に基づく取組を着実に進めることにより、障害のある人に対する偏見や誤解を払拭し、障害の有無によって分け隔てられることなく優しく暮らしやすい、誰にとっても開かれた共生社会の実現に向けて全力で取り組んでまいります。また、出前講座やフォーラム、県民会議などを通じ、障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例の周知を図ってまいりますので、今後とも皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

トピックス

「ヘルプマーク」を御存知ですか？

義足又は人工関節を使用している人、内部障害又は難病の人、妊娠初期の人など、援助又は配慮を必要としていることが外見からは分からない人々がいます。そうした人々が身に着け、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなる「ヘルプマーク」が、平成29年7月に、日本工業規格(JIS)案内用図記号に追加されました。ヘルプマークは、平成

24年度に東京都が導入し、現在では、13の都府県に広がっています。

県としては、2020年東京オリンピックパラリンピックを見据え、市町や関係団体の協力を得ながら「ヘルプマーク」の導入を進めてまいりますので、これから、静岡県内でも、この「ヘルプマーク」を身に着けている人がいたら、心づかいをお願いたします。



ヘルプ
マーク



ヘルプマーク使用例

【連絡先】

静岡県健康福祉部障害者支援局
障害者政策課
TEL : 054-221-2352
FAX : 054-221-3267
E-mail : shougai-seisaku
@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県の障害者スポーツをみんなで応援しよう!!

県と(公財)静岡県障害者スポーツ協会では、東京パラリンピックの開催が2020年に迫り、県民の皆様のご関心も高まってきていることから、障害者アスリートを支援するため、選手活動に必要な用具購入費、指導者への報酬、各種大会に出場するための旅費や宿泊費等を助成する制度を設けています。このたび、山本篤さんや杉村英孝さんをはじめ21名を指定強化選手として決定しました。

<2020東京パラリンピック「ふじのくにスポーツ推進事業」>

2020東京パラリンピックにおいてメダルの獲得が期待できる本県関係の指定選手に対する活動費助成

限度額：大学生以上120万円/人
高校生以下 60万円/人

	男	女	計
高校生以下	2		2
18～30歳	9	2	11
31～40歳	5		5
41～50歳		2	2
51歳以上		1	1
計	16	5	21

【支援(寄附)をお願いします!】

(公財)静岡県障害者スポーツ協会では、パラリンピックを目指す選手が活躍できるようにスポーツ活動を応援するとともに、地域でスポーツ活動を楽しみたい障害者のために県大会やスポーツ教室など様々な事業を行っています。

特に企業等法人の皆様方には、パラリンピックにつながる「わかふじスポーツ大会」等への支援と、静岡から世界を目指す障害者アスリート育成のため、大会ゼッケンへの企業名記載やプログラムなどへの広告掲載を承っております。

<会費・寄附金・大会協賛金について>

区 分	年会費等	
寄 附 金	1円以上	
大会協賛金	1口100,000円	
会 員	個人会員	1口 2,000円
	団体会員	1口 10,000円
賛助会員	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 5,000円

【連絡先】 公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会

TEL 054-221-0062 FAX 054-651-2600 E-mail: s-spokyo@za.tnc.ne.jp

しずおか授産品ブランドをみんなで応援しよう!!

これまでの授産品と言えば、福祉施設や地域のイベントなどで「障害のある人が作ったものだから」と売られる事が多くありました。商品に個性が乏しく、一部の成功例を除いて、市場競争力を持つものが少ない現実があったわけです。

そこで、県では昨年度から、障害のある人が製作したしずおか授産品を改良し、付加価値を高め、障害のある人が製作したトップブランドとして、県総合福祉会館内にある「とも静岡店」と「静岡伊勢丹」で販売しました。

今回御紹介するブランドマークには、富士山を彩る四季のように、人それぞれがもつ色があつまり、作り出す授産品のイメージと、一番星のように輝いてほしいとの想いを込めています。

県としては、しずおか授産品のトップブランドとして、ブランド価値と認知度の向上を図り、すべての障害のある人のモノづくりのシンボルや目標となるしずおか授産品のブランド化を推進していきます。



ブランドマーク



しずおか授産品ブランド 支援対象製品
米粉シフォン(税別1,200円)
(福)愛誠会 アトリエ・ポルト

【連絡先】 障害者働く幸せ創出センター

TEL 054-251-3515 FAX 054-251-3516 E-mail: info@all-shizuoka.or.jp

10月25日(水)に開催された「静岡県健康福祉大会」にて、今後における健康福祉県の実現に向けて、県民一人ひとりが決意を新たにすることを目的に大会宣言を採択しました。

この大会宣言のとおり、本県における健康増進と地域福祉の実現に向けて、県民皆で取り組んでいきましょう。

大会宣言

少子高齢化の進行により人口が減少し、地域のつながりが希薄になる中、地域における課題は複雑化しており、地域住民をはじめとした多様な主体による支援体制の構築が求められております。

私たちは、県民誰もが生涯を通じ、健康で、生きがいを持って、地域で心豊かに暮らすことができる“ふじのくに”を実現していくため、次のとおり健康増進と地域福祉の向上に取り組んでいくことを誓い、ここに宣言します。

- 一 一人ひとりが健康の大切さを自覚して、健康長寿の3要素である「運動」「食生活」「社会参加」に心掛け、主体的に健康づくりに取り組みます。
- 一 地域社会の一員として相互に連携し、思いやり、助け合いの心でつながる“共生・支え合い”による地域づくりに取り組みます。
- 一 すべての人がお互いの個性を認め合い、誰もが自分らしく、いきいきと活躍できる、福祉のまちづくりに取り組みます。

平成29年10月25日

平成29年度 静岡県健康福祉大会

第205回理事会(平成29年10月31日)及び第168回評議員会(平成29年11月10日)が開催されましたので主な内容を報告します。

○ 人事案件

欠員が生じたことに伴う評議員の選任結果を報告しました。

○ 平成29年度一般会計及び生活福祉資金会計収支補正予算

(単位:百万円)

区 分	予算現額	補正額	補正後予算額
一般会計(社会福祉事業・公益事業)	3,996	759	4,755
生活福祉資金会計	5,151	49	5,200
県社協合計	9,147	808	9,955

○ 静岡県社会福祉協議会経理規程の一部改正について

社会福祉法の改正などに伴い、会計帳簿の保存期間や随意契約の取扱いの変更や勘定科目の追加を行いました。

○ 平成29年度上半期主要事業執行状況報告

平成29年度上半期における本会の主要事業の進捗状況等を報告しました。

○ 平成29年度上半期の静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について

平成29年度上半期における本会に対する主な寄附金等を報告しました。

ふれあい基金助成団体紹介

平成29年度静岡県社会福祉協議会ふれあい基金の助成を受けた43団体の中から、今回は「活動推進助成事業」の助成団体の活動を紹介します。

「鈴木邸 子ども自然遊びの会」(静岡市)

葵区美和にある登録有形文化財 鈴木邸は、昔ながらの生活がそのままに残っています。大正時代に建てられた古民家はもちろんのこと、庭には趣のある池もあり、裏山にはたくさんの果樹や雑木が残っています。子どもたちにとっても、水路でのザリガニ釣り、クヌギの雑木林でのドングリや落ち葉遊びなど、自然遊びを楽しめる場所となっています。

私たちは、その鈴木邸をフィールドに、未就学児童～小学生を対象とし、季節に沿った自然観察や、自然素材を使った創作活動、食育として野菜作り、旬の物を使った調理等を親子向けに行っています。夏休みには、小学生を対象とした預かり事業を実施し、講師を招いて、昆虫探しや藍染め、自然素材を使ったミニチュアまちづくりなどを行いました。

四季を意識して丁寧に生活する、ということが難しくなった現代において、子どもたちに経験を通して、衣食住の大切さを伝えたいと思っています。活動は不定期ですが、鈴木邸のフェイスブックにてイベントのお知らせをしています。良かったらぜひご参加ください。



ザリガニ釣り



藍の葉収穫

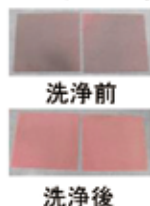
施設のメンテナンスを効率良い専門車両で応援します。

カーテン出張クリーニング



特許
ランドリー車

カーペット・タイル出張丸洗い



特許出願中

ブラインド・ロールスクリーン 出張クリーニング



株式会社三ナフ 静岡県静岡市葵区産女 1060-1

フリーダイヤル 0120-370286

fax054-295-9003

福祉のまちづくり絵画コンクールの審査結果発表!

“暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の一環として、「福祉のまちづくり絵画コンクール」を実施し、県内の小学校より753作品の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました!

賞	賞名	学校名	学年	氏名
最優秀賞	静岡県知事賞	御殿場市立朝日小学校	1	尾林 慎太郎
優秀賞	静岡県教育長賞	沼津市立第五小学校	5	藤澤 美咲
奨励賞	静岡県健康福祉部長賞	森町立飯田小学校	4	村松 和奏
	静岡県社会福祉協議会長賞	浜松市立舞阪小学校	3	高橋 愛瑠
	静岡県共同募金会長賞	浜松市立気賀小学校	2	鶴見 琴音
	しずおか健康長寿財団理事長賞	常葉大学教育学部付属橘小学校	6	林 貴美
	静岡県健康づくり食生活推進協議会長賞	静岡市立清水有度第一小学校	3	笠井 洋子
	静岡県銀行協会会長賞	浜松市立気賀小学校	5	鶴見 虎太郎
	静岡県経営者協会会長賞	裾野市立富岡第一小学校	1	勝又 千紗
	静岡市市長会長賞	浜松市立与進北小学校	2	菅沼 汰助
	静岡県町村会長賞	清水町立清水小学校	3	萩原 岬大
	静岡県商工会議所連合会長賞	伊東市立旭小学校	1	佐藤 脩心
	静岡県商工会連合会長賞	沼津市立香貫小学校	4	中野 賢一
	静岡県中小企業団体中央会長賞	浜松市立上島小学校	2	高山 佑希
	静岡県農業協同組合中央会長賞	静岡市立井宮小学校	6	宮田 詩月
	静岡県百貨店協会会長賞	浜松市立浜名小学校	4	松本 唯智香



● 平成30年 福祉カレンダーの御案内 ●

入賞作品16点を使用した「福祉カレンダー」を作製しました。曆欄には祝祭日のほかに、福祉に関わる日(1月17日は「防災とボランティアの日」など)が掲載されています。御希望の方には無料で配布しておりますので、以下までお問い合わせください。
なお、在庫がなくなり次第終了となりますので御了承ください。

サイズ等 縦60cm、横42cm、13枚綴り

【申込み・お問い合わせ先】

静岡県社会福祉協議会 福祉企画部地域福祉課 TEL:054-254-5224

静岡県社会福祉人材センター研修課主催の研修会のお知らせ

平成30年2月開催分をお知らせします。

★ラクラク申込み「WEB サービス」(会員対象)を御利用ください! →WEB サービスサイト <http://www.shizuoka-wel.jp/member/training>

研修NO.	研修名	開催日	会場	対象者	内容・講師	受講料 会員(非会員)
72	「食べたい」を引き出す 食事の工夫	2/27	シズウエル	社会福祉施設・介護 保険事業所等に勤務 する方(栄養士・調理 員優先)	利用者のQOL向上を支援し、食への意欲を引き出す食 事の考え方や、提供方法等について学ぶ 講師:常葉大学 健康プロデュース学部 健康栄養学科 准教授 児山 左弓 氏	4,000円 (6,000円)

◎最新の「研修開催の情報」を、電子メールで事業所様にお知らせします! kenshu@shizuoka-wel.jp に ①事業所名 ②事業所種別 ③電子メールアドレスを入力の上、件名「研修開催の情報 メール送信希望」として送信してください。なお、2か月経過しても配信がない場合は、下記研修課まで御連絡ください。

☆詳しくはホームページをご覧ください [静岡県社協 研修](#) お問い合わせ先:研修課 電話 054-271-2174

◎県社協が行う自主研修には、皆様の会費を充当しております。

家庭常備薬の斡旋をご利用ください。

HEALTH&QUALITY LIFE

事業内容

医薬品、防疫薬、医薬部外品、
化粧品、健康食品、健康関連用品
各種記念品の取り扱い。



お客さまのニーズにあった商品を豊富に取り揃えております。

大日商事株式会社

TEL (06)6952-7015 FAX (06)6952-7137

大阪市旭区大宮4丁目18番18号



家庭用常備薬の斡旋について

静岡県社会福祉協議会では、社会福祉従事者の方の福利厚生の一環として、家庭用常備薬の斡旋販売をしています。平成29年度第2回斡旋の申込みは以下のとおりとなりますので、職員の皆様に御周知いただきますようお願い申し上げます。

【大日商事株式会社】

◆申込用紙送付予定日 11月下旬

◆申込締切予定日 12月22日(金)

◆商品発送予定日 1月下旬(大日商事株式会社より発送)

※一個当たりの商品価格が市販のものに比べてかなり割安です。

各事業所・御家庭用としてお使いいただけます。



☆この機会に是非御利用ください☆

熊本県嘉島町 荒木町長が 来静されました!!

昨年4月に発生した熊本地震では、本会と静岡県ボランティア協会が共同して嘉島町へ延べ150人以上のボランティアを送り出しました。

このたび、復興状況等の報告を兼ねて、11月8日に嘉島町の荒木町長が訪問されましたので報告します。



右から
 本会 常務理事 松浦 康夫
 嘉島町 町長 荒木 泰臣 様
 嘉島町 総務課長 藤瀬 伸二 様
 本会 事務局長 川和田 篤
 静岡県ボランティア協会 常務理事 鳥羽 茂 様

マックスバリュ東海 車椅子寄贈式

毎年、マックスバリュ東海株式会社様から、店舗のある市町の社会福祉協議会へ車椅子が寄贈されています。今年度も、47台の車椅子が寄贈されました。寄贈式では、本会へ2台の車椅子を寄贈いただきました。ありがとうございました。



左から
 本会
 事務局長 川和田 篤
 常務理事 松浦 康夫
 マックスバリュ東海株式会社
 取締役 人事総務本部長
 近藤 健司 様
 総務部 環境・社会貢献次長
 高畑 力 様



寄贈された車椅子▶

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,320万円	1,800万円	
	後遺障害保険金		1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
賠償責任の補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料 (1名あたり)

タイプ		プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ			350円	510円
	天災タイプ※ (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

※天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行食用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。